

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（令和6年度）

いわき市長

殿

上部の欄は報告書を提出する年度、中央の欄は報告対象の年度を記入。

報告者

令和6年5月31日

〒 970-8686

住所 福島県いわき市△△町1-5

氏名 株式会社 □□工業

代表取締役 梅本 太郎
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0246-××-△△△△

社判、社長印不要

事業場の名称、住所は実際に排出した場所(支店、営業所、工場、○○邸新築現場等)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物管理票に関する報告

日本標準産業分類の中分類の名称を記入

事業場の名称	株式会社 □□工業 ○○工場		業種	総合工事業					
事業場の所在地	福島県いわき市○○2-1		① 電話番号	0246-××-△△△△					
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
1	木くず	20	3	XXXXXXXXXXXX	○○産業株式会社	福島県いわき市○○1-1	XXXXXXXXXXXX	○○環境株式会社	運搬先と同じ
2	廃プラスチック	30	10	XXXXXXXXXXXX	○○運輸株式会社	福島県△△市○×1-1			
	(区間委託)			XXXXXXXXXXXX	株式会社××環境	山形県△△市○×1-2	XXXXXXXXXXXX	株式会社□□工業	運搬先と同じ
3									

単位を「トン」で記入 (m³ やL等、トン以外の単位は換算表を参考にして換算)

廃棄物を運搬した先の住所を①の欄に記入 (運搬受託者の住所ではない)。

運搬先 = 処分場所の住所であれば②の欄は「運搬先と同じ」と記入もしくは空欄とする。

- 備考
- この報告書は、前年4月31日現在の状況に基づき、令和6年5月31日までに提出すること。
 - 同一の都道府県（政令市）の区域内に、設置が短期間であり、又は所在地が一定しない事業場を複数設置している場合は、それぞれ別々に提出すること。
 - 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
 - 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
 - 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物等

区間委託の場合、上段に第一区間、下段に第二区間記入
再委託の場合、上段に元の受託者、下段に再受託者記入

産業廃棄物の種類毎に記入。同じ種類であっても、処理委託先が異なる場合は、それぞれ分けて記入。
石綿含有産業廃棄物は、「種類（石綿含有産業廃棄物）」と記入。（例：がれき類（石綿含有産業廃棄物））

と運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。